

14. 【相双】相双地域人材確保支援事業

予算額（10,300千円）

相双地域の課題

- ・若年層の多くが進学や就職をきっかけに県外へ流出しており、相双地域の振興を担う人材が不足している。
- ・企業訪問を実施した際に、強い人手不足感を管内企業より寄せられており、地域内で働く人材の確保を図っていく必要がある。

新規 **一部新規** 継続

ひと・暮らし・**しごと** 人の流れ

連携・共創の視点及び取組の独自性

産・官・学・金・労・言・士

管内の市町村や民間企業等と連携し、相双地域の仕事の魅力等を若い世代に発信することで、相双地域で働くことへの関心を喚起するきっかけを創出する。

<アウトプット目標値>

- ①「相双企業セミナーを通して相双地域で働くこと、暮らすことへの興味が高まった」と回答した割合：90%
- ②地元企業紹介イベントに参加し「相双地域の会社や仕事への興味が増した」と回答した割合：73%

取組の内容

① 県内大学生向け相双企業セミナー

県内の大学生等を対象に、相双地域で就業している方を講師としたセミナーや、相双地域を実際に訪問し企業見学等を行う地域体験プログラムを実施し、就職先の候補として相双地域への興味・関心を喚起することで、地域内で働く人材の確保を図る。



セミナー イメージ



地域体験プログラム イメージ

② 管内高校生向け地元企業紹介イベント

相双管内の高校1年生を主な対象に、地元企業の紹介や仕事内容の体験を行うイベントを実施し、地元企業の魅力を分かりやすく伝えることで興味を持つきっかけをつくり、相双管内への就職促進を図る。



地元企業紹介イベント イメージ



取組のポイント

- 1 相双地域の仕事の魅力等の発信
- 2 体験を通じた情報発信
- 3 若い世代への包括的な情報発信

【相双地方振興局が実施する関連事業】

- ① Out of KidZania in ふくしま相双（小・中学生等対象）
- ② 移住促進セミナー（県外在住の20～30代の若年層等対象）

当事業で目指す姿

県内大学生及び管内高校生に対し相双地域の仕事等の魅力を発信することで、関連事業と併せて若い世代への包括的な情報発信を行い、相双管内への就職・若者の域内定着を促進する。

